



コジ・ファン・トゥツテ

Cosi fan tutte ~ 女はみんなこうしたもの ~
Music by Wolfgang Amadeus Mozart Libretto by Lorenzo Da Ponte



【全8公演】**2014 7.18** (金) **19** (土) **20** (日) **21** (月・祝) **23** (水) **25** (金) **26** (土) **27** (日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日2:00PM開演 [1:15PM開場] 上演時間:3時間 15分予定(休憩1回含む)
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分) **A12,000円 B9,000円 C7,000円 D5,000円 E3,000円** (消費税込/全席指定)

ご予約・お問合せ **芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255** (10:00AM~5:00PM月曜休み※祝日の場合翌日)
〈インターネット予約〉 <http://www.gcenter-hyogo.jp> **お席も選べます!** **兵庫県立芸術文化センター**

芸術文化センター会員先行予約受付開始 **B・C・D・E席 2.13(木) A席 2.14(金)**

一般発売 **2/16(日)**
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード218-184] <http://pia.jp/t/>
ローソンチケット 0570-000-407 [オペレーター対応]
0570-084-005 [Lコード59884] <http://l-tike.com>
e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯電話)

芸術文化センター会員限定 特電 ローソンチケット**0570-084-657** (24時間予約可能)

■ **2/13(木)** 10:00AM~**2/14(金)** 11:59PM B席以下受付
■ **2/14(金)** 10:00AM~11:59PM 全席受付
左記期間予約分のチケットはお近くのローソンで **2/23(日)** 11:00PMまでにお取りください。

【ご注意】※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者等が変更となる場合があります。最終の出演者は当日発表とさせていただきます。※開演時間に遅れますと、長時間入場をお待ちいただいたり、立ち見となる場合がございます。時間に余裕を持ってお越しください。※場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
※本公演の字幕は舞台の両脇に設置されます。一部見にくい席がりますが、あらかじめご了承ください。

【主催】兵庫県、兵庫県立芸術文化センター (制作)

~“ワンコイン”で楽しく詳しくオペラ予習~

特別編	4.17 (木) 2:00PM	オペラ「コジ・ファン・トゥツテ」ハイライトコンサート <small>ええとこどり!</small>
レクチャー編	5.21 (水) 11:30AM 2:30PM	コジ・ファン・トゥツテ、~モーツァルトが遺した奇跡の音楽 (生演奏付) コレペティートルによる音楽的アプローチ! 講師:三ツ石潤司
	6.18 (水) 11:30AM 2:30PM	心変わりはどうして!?! ~危険な恋の物語 音楽評論家による多面的なアプローチ! 講師:堀内 修

各回とも全席指定:500円(税込)
阪急 中ホール **2/16(日)** 一般発売

<http://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

便利なアクセス!!
大阪・梅田からも神戸・三宮からもホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)
◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

先行予約会員募集中!
詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>



モーツァルトが仕掛ける、美しく危険な恋の罠!

【音楽】ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト [台本] ロレンツォ・ダ・ポンテ [指揮] 佐渡裕 [演出] デヴィッド・ニース

【全8公演】**2014 7.18** (金) **19** (土) **20** (日) **21** (月・祝) **23** (水) **25** (金) **26** (土) **27** (日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日2:00PM開演 [1:15PM開場] 上演時間:3時間 15分予定(休憩1回含む)
主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター (制作)
芸術文化センターチケットオフィス**0798-68-0255** (10:00AM~5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日) <http://www.gcenter-hyogo.jp>

甘い誘惑にご用心! 今夏の佐渡裕プロデュースオペラは、 笑いとスリル溢れるラブ・サスペンス『コジ・ファン・トゥツテ』。 マエストロ佐渡のタクトが握る、恋人達の運命はいかに!?

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ 2014



©Takashi Iijima

これで陥らない女はいない!?
モーツァルトが描く
オペラ史上最高に甘美な“陥落”の瞬間

一途で真面目なフィオルディリージに、お茶目で奔放なドラベッラ。出征した恋人の帰りを待つ姉妹に、危険な恋の誘惑が!

モーツァルトの身ぶるいするほど甘美な音楽にのせて、二組の恋人達の愛の行方を描く『コジ・ファン・トゥツテ』。フィオルディリージが恋人への忠誠を誓う「岩のように動かず」や、姉妹の揺らぎはじめた心が波乱を予感させる一幕「フィナーレの六重唱」など、ドラマティックなアリアから精緻なアンサンブルまで、オペラのありとあらゆる“歌”の美しさが味わえる傑作です。中でも遂にフィオルディリージが新しい恋人の胸におちる二重唱「私はまもなく恋人の」は、モーツァルトがもてる天才の全てを注ぎ込んだ、オペラ史上最高に甘美な“陥落”の歌。これを聴いて『コジ』に陥らない人はいないはず!?

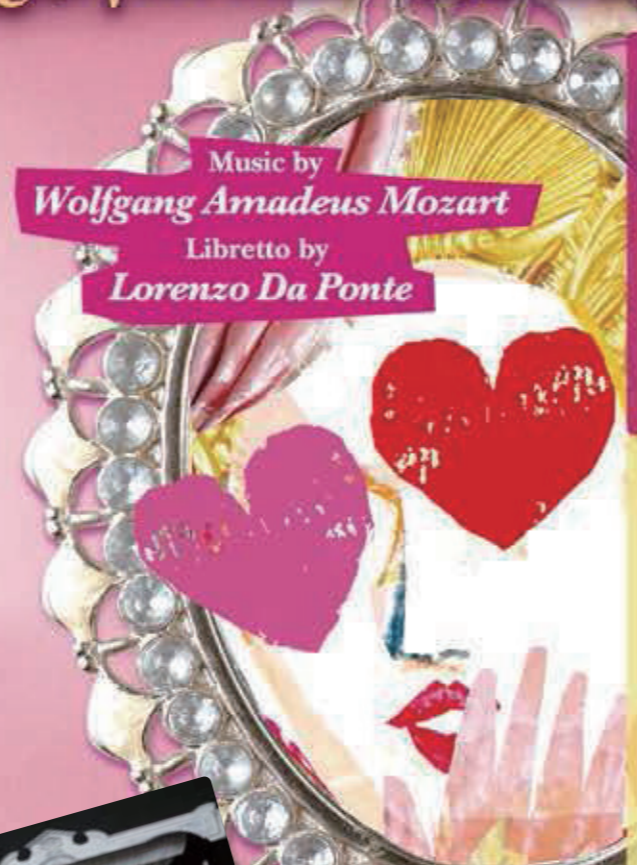
笑いあり、スリルあり。モーツァルトの遊び心が溢れるこの傑作に、今夏、マエストロ佐渡裕が生き生きと命を吹き込みます。佐渡裕のタクトが握る、恋人達の運命にご注目ください!

これは「浮気」か「変心」か?
手に汗握る、恋の心理戦

男と女の思惑がからみあう、『コジ』。最高度の演技力と歌唱力が求められる難役に、まさに今が旬!なダブルキャストが実現しました。フィオルディリージ役には、2013 シーズンメトロポリタン歌劇場で同役を歌い、大絶賛を受けたスザンナ・フィリップス。そして美貌と美声を併せ持つスター・ソプラノ小川里美を迎えます。さらにドラベッラ役にはメトで主要な役に次々抜擢され、ブレイク秒読みのサンドラ・ピケス・エディと上海出身、欧州の歌劇場で活躍するフィリン・チュウを招へい。グリエルモ役にジョン・ムーアとキュウ・ウォン・ハン、フェルランド役にチャド・シェルトンとジョン・健・ヌッツォなど、煌めく才能が勢ぞろい。舞台、客席を巻き込んで手に汗握る恋の心理戦を繰り広げます!

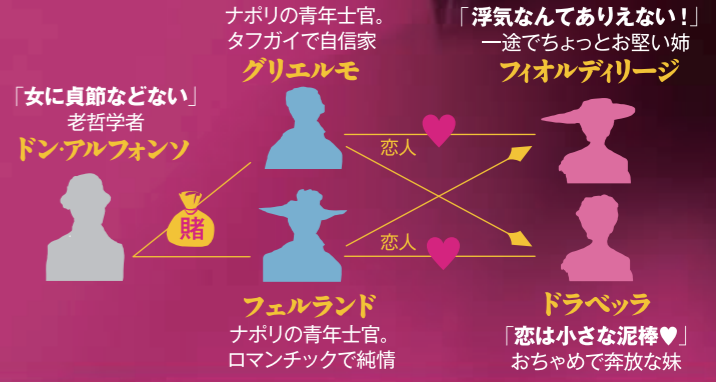
コジ・ファン・トゥツテ Cosi fan tutte ~女はみんなこうしたもの~

Music by
Wolfgang Amadeus Mozart
Libretto by
Lorenzo Da Ponte



STORY 女はみんなこうしたもの!?

舞台はナポリ。青年士官のグリエルモとフェルランドは、美しき姉妹フィオルディリージとドラベッラとそれぞれ婚約している。自分の恋人は絶対に浮気しない!と言う二人に対し「女に貞節などない」と主張する老哲学者ドン・アルフォンソ。両者譲らず、どちらの言い分が正しいか賭けをすることになる。青年達はアルフォンソの提案で、出征すると嘘をつき、異国人に変装して互いの恋人を口説くことに!最初は怒って相手にしない姉妹だが、だんだんと心は揺らぎはじめ…。



【指揮】佐渡 裕 (兵庫県立芸術文化センター芸術監督) 【演出】デヴィッド・ニース
【装置・衣裳】ロバート・F・バージオラ 【照明】高沢立生
【原語指導・声楽コーチ】ケヴィン・マーフィー
【演出助手】飯塚励生 【舞台監督】深町 達
【プロデューサー】小栗 哲家
【合唱】ひょうごプロデュースオペラ合唱団 【合唱指揮】矢澤定明
【管弦楽】兵庫県立芸術文化センター管弦楽団



兵庫県立芸術文化センター管弦楽団

CAST (ダブルキャスト)

	フィオルディリージ	ドラベッラ	グリエルモ	フェルランド	デスピーナ	ドン・アルフォンソ
7.18 (金)	スザンナ・フィリップス Susanna Philips	サンドラ・ピケス・エディ Sandra Piques Eddy	ジョン・ムーア John Moore	チャド・シェルトン Chad Shelton	リュボフ・ペトロヴァ Lyubou Petrova	ロッド・ギルフリー Rod Gilfry
7.19 (土)	小川里美 Satomi Ogawa	フィリン・チュウ Huiling Zhu	キュウ・ウォン・ハン Kyu Won Han	ジョン・健・ヌッツォ John Ken Nuzzo	田村麻子 Asako Tamura	町 英和 Hidekazu Machi

これをオペラ! メトの首席演出家の手になる 優雅で洗練された舞台

今回佐渡とタッグを組むのは、メトポリタン歌劇場(メト)の首席演出家、デヴィッド・ニース。日本では小澤征爾氏との厚い信頼関係で知られ、これまでサイトウ・キネン・フェスティバルや小澤征爾音楽塾で数々の作品を手掛けてきたベテランです。ニースが今回提示するのは“モーツァルトの時代の劇場に在るような”優雅で洗練された舞台。ロココ調の繊細な調度品、絹やレースを贅沢にあしらった衣裳など、丹精に組み上げられる舞台はまさに“これぞオペラ!”。さながら映画『アマデウス』の世界のような、美しき舞台にご期待ください。

今回佐渡とタッグを組むのは、メトポリタン歌劇場(メト)の首席演出家、デヴィッド・ニース。日本では小澤征爾氏との厚い信頼関係で知られ、これまでサイトウ・キネン・フェスティバルや小澤征爾音楽塾で数々の作品を手掛けてきたベテランです。ニースが今回提示するのは“モーツァルトの時代の劇場に在るような”優雅で洗練された舞台。ロココ調の繊細な調度品、絹やレースを贅沢にあしらった衣裳など、丹精に組み上げられる舞台はまさに“これぞオペラ!”。さながら映画『アマデウス』の世界のような、美しき舞台にご期待ください。



メトポリタン歌劇場首席演出家
デヴィッド・ニース
David Neuss



© Robert Perdziola